

木更津東高が最優秀賞

県教委「魅力ある県立学校」表彰



最優秀賞の表彰状を受け取って喜ぶ木更津東高の生徒たちと富塚昌子教育長（中央左）ら（6日、県庁で）

充実した教育に取り組む県立学校を県教育委員会が表彰する「魅力ある県立学校づくり大賞」の表彰式が6日、県庁で行われた。

同賞は県教委が2008年度に創設し、今回で16回目。

最高賞の最優秀賞には、木更津市の木更津東高が選

ばれた。小中学生をモデルとしたファッションショーを催したり、自ら栽培したサツマイモを使った商品を地元企業と共同開発したりしたことが評価された。

特別賞には下総高と市原特別支援学校つるまい風の丘分校が、優秀賞には千葉工業高と仁戸名、長生、野田の各特別支援学校が、それぞれ選ばれた。

木更津東高2年で家庭クラブ会長の堤晴夏さん(17)は「やってきた活動が認めてもらえ、すごくうれしい」と喜び、同2年で副会長の黒沢心菜さん(17)は「これからも率先して地域を活性化する活動に取り組

んでいきたい」と抱負を語った。

2月7日付 読売新聞（24面）に掲載